

奈良高専 図書館だより

1. “習・理・破”と読書
2. 図書室利用案内
3. 読書感想文コンクール
(角川) 入選
4. 図書貸出状況表
5. 新着図書案内

1981年4月 奈良工業高等専門学校 発行

“習・理・破”と読書

昭和55年度図書館委員長

石 川 光 二

かなり以前のことであるが、大阪の美術館でピカソ・マチス展を見た。そこに、マチスの教会用ステンドグラスの下画や、マチスのつくった教会の建物の模型などが展示されていた。マチスは80才近くになってから「マチスの礼拝堂」として知られている、建物から内部装飾に至るまで、すべて彼の手づくりのロザリオ礼拝堂をつくったから、大阪の美術館のこの下絵や模型などは、この時に用いられたものであったと考えられる。つまり、マチスはキャンバスから“はみ出して”教会という画を書いたのである。

こうした“はみ出し”の傾向は、近代世界経済の動向にも表れてきている。アダム・スミスの「国富論」からカール・マルクスの「資本論」、ケインズの「雇用・利子および貨幣の一般理論」を経て発展してきた経済学も、1960年代以降は、単なる経済理論から“はみ出して”高度経済成長のもたらしたマイナス面の資源の割定と配分や、複合汚染の社会問題も併せて考えなくてはならなくなって来ている。国土が狭く、人口の多い日本では、この問題は深刻であり、如何なる産業も、公害問題を併せて考えて行かないと、発展していくことは不可能であると言えよう。

このように考えると、これからの技術者は、専門的な知識の習得は勿論であるが、専門的な知識から“はみ出して”、人間性を高めるための良識と英知を備えなければならない。したがって、高専生のように技術者を志すものは、若いときに人間性を高めるための、中広い知識の習得を心掛けることが肝要である。幸いに、本校には立派な図書館があるのであるから、理科的な知識は勿論であるが、さらに中広く、芸術・文化・哲学方面の読書に図書館を大いに利用して貰いたいものである。

日本の現在の学校における試験制度では、習ったことを丸暗記する(つめこみ主義)のが得意な学生が“学業成績優秀”であることとなる傾向がある。アインシュタインは学生時代の学業成績はあまりすぐれたものではなかったそうであるが、後に特殊相対性理論を考え出している。つめこみ主義も大切ではあるが、これからの社会では、これまでよりも一層独創的な新しい分野を開拓できるような人々が必要とされてくるであろう。

これまでの日本は、世界の先進国から“よりすぐれた技術”を学びとることができたが、1980年代は世界的に“日本の時代”になるだろうとよく言われている。この“日本の時代”を生きていかなければならない日本の技術者たちは、真に独創的な技術を自らの手で開拓して行かなければならない。中国のことばに“習・理・破”というのがあるが、読書に努めるということは“習”の段階であり、すそ野の広い読書を心掛けることによって、そしてそのすそ野が広いほど、物事を高度に理解できるという、より高い“理”の山頂に到達することができ、遂には独創的な技術による人類への貢献という“破”の領域へととはばたくことができると考えるものである。

図書室の利用案内

新入生ガイダンス特集

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

今回の「図書館だより」第9号は新入生の皆さんのために特に「新入生ガイダンス特集」を掲載しました。以下の説明をよく読んで、図書館に親しみ、よい本を見つけて、5年間の学生生活をより充実して有意義に過ごされるようお祈りします。

1. 図書館の概要

この図書館は昭和50年9月に開館され、延面積は約1,600㎡あって、図書室のほかに視聴覚関係の室や、学生課事務室、保健室、学生ホール、売店等あり、学生ホールにはテレビ、安楽椅子等を備え、憩いの場ともなっています。

図書室は466㎡あり、閲覧席数は70席、蔵書冊数は約46,000冊（昭和56年1月末現在）あります。全面開架式ですので、自由に手にとって確め、好きな本を読むことができます。また、所要の手続をすることによって借出しすることもできます。

2. 開室時間と休室日

開室時間 月～金 8.30～17.00
土 8.30～12.30

休室時間 日曜・祝祭日
創立記念日（4月18日）
年末年始（12月28日～1月4日）
臨時休室日（その都度掲示します。）

3. 室外貸出し

冊数 1人4冊まで
期間 2週間
期間延長 一時期のみ（その図書を持参する。）

4. 図書の配列と検索

図書室における図書の配列は、「日本十進分類表（NDC）第7版」によっています。その主たる表は次のとおりです。

0	総記	（図書館・百科事典・双書）
1	哲学	（哲学・心理・倫理・宗教）
2	歴史	（歴史・伝記・地理・紀行）
3	社会科学	（政治・法律・経済・社会等）
4	自然科学	（数学・物理・化学等）
5	工学技術	（機械・電気・金属・化工等）
6	産業	（農林・水産・商業・交通）
7	芸術・体育	
8	語学	
9	文学	

ただし、「電磁気学（427）」と「電気工学（540）」、「化学（430）」と「化学工業（570）」等は、分類番号

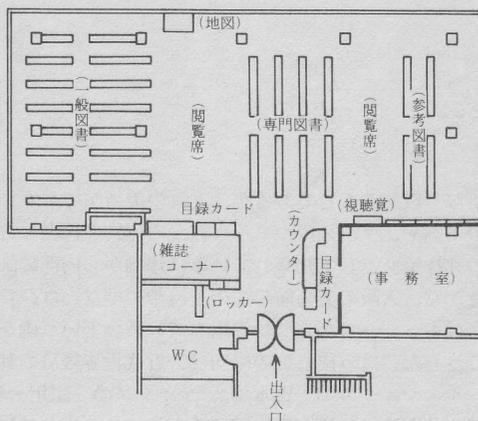
が違うものでも、同じ書架にまとめて配列し、探しやすいようにあります。

また、書架で目的の図書が見つからない場合には、

- ① 著者名目録
- ② 書名目録
- ③ 分類目録

の3種類の目録カードを、下図の場所に配置していますので、これによっても探すことができます。

〔図書室配置図〕



5. 所蔵資料とその配列

上の図の通り、入口を入った右側の書架に、専門教科（機械・電気・化学・自然科学）に関するものと、参考図書（辞書類・便覧・ハンドブック等）が配列され、左側の書架に一般図書（文学・社会・語学・芸術等）が分類別に配列してあります。また雑誌コーナーを設けてあります。現在備えている雑誌のうち主要なものは、次のとおりです。

6. その他

図書室には音楽カセット・語学カセット・文芸カセット並びにレコード等の視聴覚資料が備えられ、一般図書と同様に貸出できます。また、地図類は正面奥の窓際に一箇所にまとめてあります。

以上、簡単に説明しましたが、わからない点があれば、遠慮なく係員にたずねてください。

図書室主要雑誌リスト

アサヒカメラ	時事英語研究	日本の美術
アサヒグラフ	時刻表	音楽の友
朝日ジャーナル	化学	応用機械工学
ASCII	科学	PPM
オートメーション	科学朝日	ラジオ技術
BASIC数学	化学工場	RAM
美術手帖	化学の領域	歴史読本
文芸春秋	化学装置	世界
ケミカルエンジニアリング	科学と実験	思想
中央公論	化学と生物	自然
CQ ham radio	機械の研究	初歩のラジオ
電気計算	機械設計	植物と自然
電波科学	機械と工具	数学セミナー
動物と自然	キネマ旬報	数理科学
FM fan	金属	旅
学習コンピューター	高分子	旅と鉄道
芸術新潮	マイコン	太陽
現代化学	水処理技術	天文ガイド
技術教室	MOL	鉄道ジャーナル
インターフェース	無線と実験	山と溪谷



3MA 大隅慶明君

読書感想文コンクール(角川文化振興財団主催)に入選

前回の「図書館だより第8号」に掲載された読書感想文コンクール作品のうち、角川文化振興財団主催の「読書感想文全国コンクール」に応募作品として出品された3MA大隅慶明君の「天平の壺」が、高校生部門に佳作として入選した旨通知がありました。ここに大隅君の栄誉をたたえるとともに、本校の読書感想文コンクールの参加作品が、今後も入選できるように一層奮起されることを希望します。

なお、これには賞状のほか副賞として学校に対し「角川ホームライブラリー愛蔵ベスト100」(角川文庫本100冊)を書架付で寄贈して頂けるようであります。この「図書館だより」が、皆さんの手元にとどく頃には、図書館に配架できることと思います。

大隅君並びに角川文化振興財団に謝意を表するとともにお知らせ致します。

受賞の喜び

3MA 大隅慶明

この夏休みも昨年と同様に、読書感想文を書いたわけですが、例年のごとく、毎日朝から野球クラブの練習があり、帰りも遅くなったので、家でゆっくり本を読むことはできませんでした。だから僕の場合は、もっぱら京都から郡山までの電車の中で読書をしていました。練習で疲れきっていて、本なんか読みたくない時もよくありました。こんなことでは今年は一冊を読みきって、感想文が書けるかどうか不安だと思っていましたが、「天平の壺」一冊を何とか読みきって、感想文も書けたので、ひとまず安心していました。ところが、その感想文が、角川書店の全国的なコンクールに出品され、賞をいただいたということで、正直言ってびっくりしました。

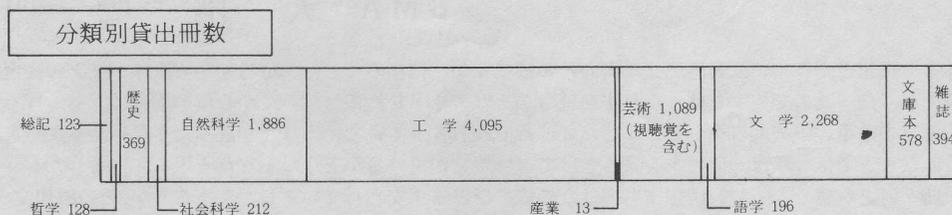
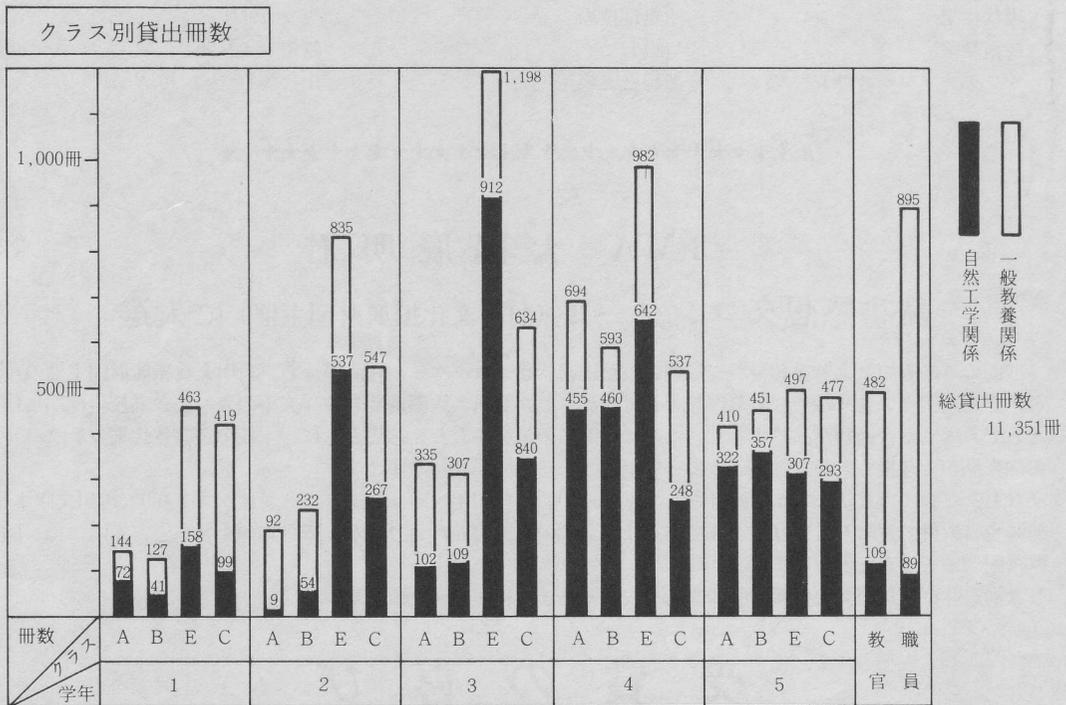
僕は小学校の時、江戸川乱歩の50冊のほか、いろいろの本を読みましたが、中学ではあまり読まず、高専に入ってからも年に5、6冊程度しか読まなくなっていました。今回は「アラビヤのロレンス」と「広島は語りつづける」を大体読んでみましたが、「天平の甕」は、僕になじみの奈良・西大寺・唐招提寺等の名が出てくるので最も親しみと意欲がもてました。僕の場合は読み進んで行って、自分が興味をもてそうなものしか読みません。ただ、読み終ってから、心底感動すればよい、という考え方です。「天平の甕」はそういう感動を受けた本でした。今回の受賞をよい刺激剤として、これからもよい作品を読んでいこうと思います。

最後になりましたが、お世話になった先生、図書館職員の方々、どうもありがとうございました。



昭和54年度 図書貸出状況表

昭和54年度の利用統計は、諸般の事情で、たいへん遅くなりましたが、できましたので掲載します。クラス別貸出では、低学年の貸出冊数の少ないのが目立ちます。これは蔵書構成も一考を要すると思われます。分類別では工学関係・自然科学関係の多いのは当然として、文学関係に比較して、哲学・歴史・社会関係の貸出しが非常に少ないようです。新しい学年をむかえたこの機会に、いろいろな本に親しんで、中広い教養を身につけてほしいものです。



新 着 図 書 案 内

<総 記>

奈良県年鑑 1981年 奈良新聞社
 原色図解大事典 小学館
 2 動物と植物
 5 人間と機械
 8 世界の歴史
 楽しみと冒険 1巻～10巻 新潮社
 現代用語の基礎知識 1981年 自由国民社
 世界大百科年鑑 1980年 平凡社
 角川世界名事典 ラールス 1980年 角川書店
 人類の知的遺産 2・4・8・13・22・28 講談社
 49・55・65・66

<哲学・宗教>

スエデンボルグ全集 静思社
 世界の聖域 2・4・5・10・11 講談社
 15・16
 日本思想大系 31・36 岩波書店
 パスカル著作集 1・3・4 教文館

<歴史・地理>

全訳世界の地理教科書シリーズ 23～30 帝国書院
 図説日本文化の歴史 6・7・8・10 小学館
 日本の山河 天と地の旅 滋賀・大阪 国書刊行会
 愛知・京都・三重・和歌山
 日本史小百科 10・14・17 近藤出版
 北越革命雑新史 田中惣五郎 柏書房
 古地図の知識 岩田 豊樹 新人物往来社
 飛鳥の遺跡 網干 善教 駸々堂
 銅鐸への挑戦 1～5巻 原田 大六 六興出版
 中国人物史100話 林 亮 立風書房
 日本史の中の女性 松本 清張 毎日新聞社
 歴史考古学の基礎知識 坂詰 秀一 柏書房
 大王から天皇へ 和歌森太郎 毎日新聞社
 日本史の虚像と実像 和歌森太郎 毎日新聞社
 現代日本執筆者大事典 佃 実夫 アソシエーツ
 国史大辞典 吉川弘文館
 日本古代文化の成立 毎日新聞社
 邪馬台国の常識 松本 清張 毎日新聞社
 古代史のなかの仏と寺 上原 和 毎日新聞社
 倭と倭人の世界 国分 直一 毎日新聞社
 紀行全集 世界体験 河出書房
 外から見た近代日本 日本経済新聞

<社会科学>

経済学全集 29 遠藤 渺吉 筑摩書房
 奇跡を生む潜在能力の真髓 青年書館
 テレコム James Martin ブリタニカ
 教育をになう人びと 青木書店
 市民自治の政策構想 松下 圭一 朝日新聞社
 たべもの語源辞典 清水 桂一 東京出版堂
 岩波六法全書 昭和55年版 岩波書店
 現代中国常用語辞典 劉 華 柏書房
 教えることと学ぶこと 林 竹二 小学館
 問答式家庭の法律相談 笠原 郁子 新日本法規
 衣の社会学 加藤 秀俊 文藝春秋
 数字で見る日本のあゆみ P H P 研究所
 日本の白書 昭和55年 日本情報教育研究会
 教育の再成をもとめて 林 竹二 筑摩書房
 教育知恵袋 坂東 義教 朝日放送
 母源病 正・続 久徳 重盛 教育研究社
 社会主義の新たな展望 R. パーロ 岩波書店
 羽仁説子の本 1～5 羽仁 説子 草土文化
 日本政治秘録 1980年 奈良新聞社
 現代住宅事典 内田 原治 柏書房
 世界の民族 10・11・12・13・19・20 平凡社
 子供の発達と教育 7・8 岩波書店
 くすりの民俗学 三浦 三郎 健友社
 日本の軍国主義 Sunoo 三一書房
 人間教育のすすめ 久保 継成 学研
 日本警察の秘密 鈴木 卓郎 潮文社
 日本人と国際化 筑波シンポジウム実行委員会

<自然科学>

科学者の社会的責任についての覚え書 筑摩書房
 未知の百科事典 1～2 日本ブリタニカ
 岩波講座現代化学 6・22・18・13 岩波書店
 14・23・11・24・4・7
 少年科学図書館 1～3 朝日新聞社
 有機薬品合成化学 山川 浩司 広川書店
 薬学物理化学 中垣 正幸 朝倉書店
 薬用植物学 斉木 保久 広川書店
 新常用和漢薬集 東京生薬協会 南江常
 生物物理化学の基礎 山辺 茂 朝倉書店
 代数解析学の基礎 柏原 正樹 紀伊国屋書店
 新制電気実験 横田 弥三 オーム社
 最新植物化学 刈米 達夫 広川書店

化学便覧 応用編 丸善
 人体解剖カラーアトラス H. Mcminn 南江堂
 大図説滅びゆく動物 F. バスキェリ 小学館
 解剖生理学入門 本川 弘一 南山堂
 大学演習化学通論 吉岡甲子郎 裳華房
 味とにおいの化学 日本化学会 出版センタ
 生物物質の化学構造と機能 日本化学会 出版センタ
 質量スペクトル 佐々木慎一 化学同人
 救急ハンドブック 岡村 正明 ぎょうせい
 アラビアの数学 武陽 良一 サイエンス
 光学概論 1・2 辻内 順平 朝倉書房

<工業・化学>

BASICで広がる世界 CQ出版
 エネルギー科学双書 1・3・5・6 共立出版
 7・8・11
 わかる材料力学 竹内洋一郎 日新出版
 エンジニアリングサイエンス講座 9・27 共立出版
 コンピュータグラフィックス 日刊工業新聞
 エネルギー変換および新しい燃料の化学 日本化学会
 マイクロコンピュータのハードウェア マイテック
 エネルギーの現状と未来 向坊 隆等 三修社
 コンピュータ画像処理 安居院 猛 産報出版
 生体の制御情報システム 宇都宮徹男 朝倉書店
 情報処理ハンドブック オーム社
 Encyclopedia of chemical technology
 7・8・9・10
 81 海洋開発、今後の政策と開発技術 資源問題研
 建築学便覧 1：計画 日本建築学会
 溶接全書 10・16 産報出版
 鉄鋼便覧 日本鉄鋼協会
 電子科学シリーズ 全87巻 産報出版
 F E Tの使い方 CQ出版
 パンチカードの理論と実際 平山 健三 南江堂
 小型パワーデバイスの使い方 久保 太郎 CQ出版
 電気回路演習と解法 高田 和之 広川書店
 電動力応用 広瀬 敬一 コロナ社
 近代電気実験学 佐藤 則明 電気書院
 工業電子計測 西野 治 コロナ社
 ICの使い方 伝田 精一 CQ出版
 電気理論のまとめ 井川 治男 啓学出版
 電気実験 横村 弥三 オーム社
 電気実験教室 稲田 茂 新光社
 液晶エレクトロニクス基礎と応用 オーム社
 半導体の理論と応用 植村 泰忠 裳華房
 基本ハードウェア技術 伊藤 誠 CQ出版
 最適制御理論 正田 英介 コロナ社
 太陽エネルギーの生命 柴田 和雄 学生出版
 弾性平板 K. マギュラ 培風館
 固体の力学入門 1・2 E. P. ボボフ 培風館
 生産計画と日程計画 吉谷 龍一 日刊工業

基本算法 E. D. ノース サイエンス
 自動制御基礎理論入門 村田 義雄 コロナ社
 機械の神話 R. マンフォド 河出書房
 機械力学 谷口 修 養賢堂
 技術の歴史 その1 I. ウイリアム 筑摩書房
 工業塑性力学 益田 森治 養賢堂
 自動制御演習 秋山 守男 森北出版
 画像エレクトロニクス
 の基礎 宮川 洋 テレビ学会
 画像の情報処理 榎本 肇 コロナ社
 計算機ハードウェア 林 信夫 近代科学社
 これでわかったシンク
 ロスコープの扱い方 宮本 義博 啓学出版
 安定化電源回路の設計 清水 和男 CQ出版
 インダストリアルエン
 ジニアリング 竹山増次郎 日刊工業
 監督者のためのやさしいIC 佐藤 信弘 日刊工業
 プロセス設計プログラ
 ミング入門 中村 浩 日刊工業
 OPアンプ回路の設計 岡村 迪夫 CQ出版
 PCアンプの設計 長橋 芳行 CQ出版
 電池と未来発電 高村 勉 電子通信学会
 コンピュータによるマト
 リックス構造解析法 奥村 敏恵 培風館
 電気用語辞典 コロナ社
 電気鉄道 稲田金次郎 コロナ社
 応用数学演習 1・2 石津 武彦 培風館
 図説大発明の歴史 R. ステイン 小学館
 極限に挑む金属材料 田中 良平 工業調査会
 工業解析 中田 考 オーム社
 人間工学 坪内 和夫 日刊工業
 近代品質管理総論 鈴木 武 日刊工業
 作業測定と標準時間 池永 謹一 日刊工業
 工程管理 通産省管理部 日刊工業
 工場管理入門シリーズ 1~10巻 日刊工業
 科学論文の書き方 田中 義磨 裳華房
 塑性加工 鈴木 弘 裳華房
 生物集団と進化の数理 松田 博嗣 岩波書店
 環境汚染物質の電気化
 学分析法 石井 猛 共立出版
 公害用語辞典 公害研究会 日刊工業
 工業用水と廃水処理 岡本 剛 日刊工業
 近代工業化学 清山 哲郎 朝倉書店
 冷凍および空気調和 山田 治夫 養賢堂
 界面活性剤ハンドブック 高橋 越民 工学図書
 プラスチックフィルム 高橋 儀作 日刊工業
 金属を知る事典 長崎 誠三 アグネ
 金属の現代史 アグネ
 水質汚濁防止技術概論 培風館
 生物学的水処理技術と装置 培風館
 排水の高度処理と再利用 培風館
 スラッジの処理技術と装置 培風館

<文 学>

人と文学シリーズ(現代日本文学アルバム)

山本周五郎 石川啄木 学習研究社
 宮沢賢治 島崎藤村
 川端康成 夏目漱石
 芥川龍之助 森 鷗外
 谷崎潤一郎 太宰 治
 志賀直哉 石坂洋次郎
 林扶美子 堀 辰雄
 三島由紀夫 井上 靖

天皇の料理番 杉森 久英 読売新聞社
 父親 上・下 遠藤 周作 講談社
 青春の門 再起編 上・下 五木 寛之 講談社
 開成・東大十四年 伊藤 悟 一光社
 手掘り日本史 司馬遼太郎 毎日新聞社
 絃の聖域 栗本 薫 講談社
 正岡子規・その文学 久保田正文 講談社
 開口閉口 1・2 開高 健 毎日新聞社
 アウシュビッツと私 早乙女勝元 草土文化
 項羽と劉邦 上・中・下 司馬遼太郎 新潮社
 地図をつくる 岡田 喜雄 新人物往来社
 スターウォーズ D.F. Glut 徳間書店
 女のそらぼん 上・下 読売新聞社
 狩人日記 安野 光雅 平凡社
 メグレ警視シリーズ 全20巻 河出書房
 青い目の星座 和田 登 岩崎書店
 私の戦後史 松田 道雄 筑摩書房
 ジョンブルとマリアンヌ 倉田 保雄 文藝春秋
 優しさごっこ 今江 智 理論社
 七人の敵が居た 石川 達三 新潮社
 手と目と声と 灰谷健次郎 理論社
 方丈記を読む 馬場あき子 講談社
 父犀星の秘密 室生 朝子 毎日新聞社
 ものの声ひとの声 水上 勉 小学館
 骨肉の絆 水上 勉 筑摩書房
 作家のうらおもて 田辺 茂一 行政通信社
 母ふたりの記 豊田 穰 三笠書房
 天の夕顔 国際版 中河 与一 こびあん
 運をつかむ 佐伯 勇 実業の日本社
 故郷 後藤 竜二 偕成社
 昭和萬葉集 17・18・19・20 講談社
 図説日本の古典 10・11・12・19 集英社
 ロマン、ロラン全集 6・7・8・24 みすず書房
 35・25・27・28・29
 現代日本のユーモア文学 1・2 立風書房
 ともだちねむの木そして私 宮城まり子 集英社
 花守の記 水上 勉 毎日新聞社
 村が消えた 本田 靖春 潮出版社
 忘れられた島へ 長崎源之助 偕成社
 神の汚れた手 上・下 曾野 綾子 朝日新聞社
 地を潤すもの 曾野 綾子 朝日新聞社

桑原武夫集 3~9巻 岩波書店
 日本の伝記 44~50巻 角川書店
 川端康成全集 2・7・9・11・16・17 新潮社
 世界の動物学全集 18~27巻 講談社
 あたらしい文学 1・2・3 岩波書店
 知覚の扉 今村 光一 河出書房
 夜と霧 フランクル みすず書房
 侍 遠藤 周作 新潮社
 死海のほとり 遠藤 周作 新潮社
 武田三代 新田 次郎 毎日新聞社
 流沙 上・下 井上 靖 毎日新聞社
 時刻表地図から消えた町 福田 宏年 集英社
 近代日本文学の構造 図書刊行会
 あるユダヤ人の肖像 A. メンミ 法大出版局

<語 学>

日本語最前線 毎日新聞社 毎日新聞社
 なぜ日本語を破壊するのか 福田 恆存 英潮社
 万葉集の言葉と心 中西 進 毎日新聞社
 日本古代語と朝鮮語 大野 晋 毎日新聞社
 古代日本語の謎 江上 波夫 毎日新聞社
 弥縫録(中国名言集) 陳 舜臣 講談社
 くずし解読字典 若尾 俊平 柏書房
 五體字鑑 松田 舒 柏書房
 Deutsch 2000 M. ノユウベル

<芸 術>

現代日本の写真全集 1・5・7・12 集英社
 在外日本の至宝 1~8巻 毎日新聞社
 新潮古代美術館 1・4・5・6・11 新潮社
 奈良六大寺大観 4 法隆寺 6 薬師寺 岩波書店
 8 興福寺 9 東大寺
 現色現代日本の美術 1・9・10・18 小学館
 日本美術全集 1・3・6・8・16 学習研究社
 世界の文化史蹟 16・17 講談社
 全集美術の中の裸婦 1・5・6・7・10 集英社
 エジプトの秘宝 友部 直 講談社
 画商の思い出 A. ヴォラール 美術出版社
 古代日本の美と呪術 上原 和 毎日新聞社
 泉に聴く 東山 魁夷 毎日新聞社
 世界の巨匠シリーズ 全 美術出版社
 芸術の世界 上・下 梅原猛対談集 講談社

<文庫・新書>

岩波新書 102~145 岩波書店
 岩波ジュニア新書 8~24 岩波書店
 岩波少年文庫 3008 2010 3035 岩波書店
 現代新書 講談社
 旺文社文庫 旺文社

< 絵画・書道 >

現在日本画家素描集 11・12・14・15	NHK
書道芸術 1~20巻	中央公論
臨書のためのかな名筆選	柏書房
ピカソ講義 岡本 太郎	朝日出版
ゴヤ全素描 1・2 P. ガッシー	岩波書店

< 工 芸 >

日本陶磁全集 全30巻	中央公論
色と染 上村 六郎	毎日新聞社

< 音 楽 >

最新名曲解説全集 全20巻	音楽之友
モーツアルト名曲全集 4~7巻	中央公論
ベートーヴェン交響曲第5番運命外	東芝EMI
ストラヴィンスキーバレエ音楽	東芝EMI
ドヴォルザーク&サンサーンス	東芝EMI
ベルリオーズ幻想交響曲作品14	グラモホオン
モーツアルト交響曲第40番ト短調	グラモホオン

< 体 育 >

強くなる剣道	白神 敏雄	成美堂
強くなる卓球	森 武	成美堂
水泳教室	アブルスター	ベースボール マガジン社
バレーボール指導教本		大修館
最新柔道の形	小谷 澄之	不昧堂
ラグビー戦術と攻撃	I. ファン	ベースボール マガジン社
イングランドサッカー教室	A. ウェイド	〃
日本の教育地図(体育・スポーツ編)		行政学会
体育、スポーツ人物史	岸野 雄三	不昧堂
大図説スポーツ百科	窪田 登	小学館
図説スポーツ傷害と処置	溥川 誠一	新思潮社
球人・奈良県高校野球史	本田 善光	奈良高野連
女性の健康科学	川上 吉昭	弘学出版

図書室からのお知らせ

図書室で購入している雑誌のうち、製本していないものについては、その効率的な活用をはかるため、各クラブ・研究会等に長期貸出をすることになりました。昭和55年分の雑誌は、すでに次のように貸出していますので、閲覧を希望される方は、当該クラブの責任者に申出て下さい。

アマチュア無線部	CQ ham radio
	無線と実験
	初歩のラジオ
アーチェリ部	FM fan
ギター同好会	芸術新潮
鉄道研究会	時刻表
	鉄道ジャーナル
	旅と鉄道
小型映画同好会	キネマ旬報
吹奏楽部	音楽の友
大和路同好会	歴史読本
ユースホステルクラブ	旅
落語研究会	太陽
	Time
ワンダフォーゲル部	山と溪谷
ドイツ文学研究会	Spiegel
化学同好会	Fortune
写真部	アサヒカメラ
心理学研究会	文藝春秋
	中央公論
	美術手帖
情報処理研究会	学習コンピューター
	インターフェース
	マイコン
	RAM

(編集後記)

「図書館だより」第9号をおとどけします。今回は新入生のための、図書室案内を掲載しましたが、これは2年生以上にも、参考になると思われまので、よく読んで下さい。特に、返却期限が守られないことがあります、その様なことのないようにお願いします。

次回からは、学生諸君にも寄稿して頂いて、掲載したいと思います。最近読んだ面白い本の紹介・感想文その他図書館に関すること等、何でも結構ですから、奮って投稿して下さい。(T)

寄贈図書について

本校前教授・阿野春二先生から、次のような書籍を寄贈して頂きました。既に閲覧室に配架してありますのでご利用下さい。

機械図集 全15巻	日本機械学会
鉄鋼便覧 III 1・2	日本鉄鋼協会